

氏名	安藤 博
学位の種類	医学博士
学位授与番号	乙 第317号
学位授与の日付	昭和43年12月31日
学位授与の要件	博士の学位論文提出者 (学位規則第5条第2項該当)
学位論文題目	脳性麻痺に対する整形外科的治療とその評価について
論文審査委員	教授 児玉俊夫 教授 田中早苗 教授 西本 詮

学位論文内容の要旨

脳性麻痺児に対して行なった整形外科的治療、機能訓練、手術、装具の効果を Motor Age Test (M. K. Johnson)を行なって follow up しその予後を見出し得よう期待した。対象は機能訓練43例、手術44例、装具43例である。

この研究により得られた結果を示す。(1) Motor Age Test はその客観性にすぐれた特長をもっている。(2)脳性麻痺治療の主体をなすものは、機能訓練であり、手術、装具はその補助手段である。(3)機能訓練には開始時期に問題があり、年長児になって開始したものでも予想以上の成績向上をもたらすものもある。(4)手術については、Eggersの手術のごとく運動機能に関するものが優れ、骨切り術、アキレス腱延長術など、変形に対する手術は術後よくても後に機能の低下を示すことがある。(5)一見装具を着用しただけである程度の Motor Age の向上が期待されるが、全体の41%に進歩なし、あるいは成績低下があった。

論文審査の結果の要旨

本研究は脳性麻痺に対する整形外科的治療とその評価をみたものであるが、評価にはMotor Age Testを採用した。肢体不自由児施設ひかり学園の入学児で機能訓練、手術及び装具の影響を長期にわたり追跡した価値ある業績を認める。

よって本研究者は医学博士の学位を得る資格があると認める。